

少しずつ暖かくなり春の兆しが見え始めてきておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。さて、今月のニュースレターでは、各研修コースの利用者による平成25年度の成果をピックアップしてコメントと共にご紹介してみたいと思います。

そもそも皆どんな事をやっているの？

Do-willには様々な研修コースがあり、通所や在宅での研修とそれぞれの状況に合わせた内容を選択することができます。研修概要によりできあがる作品や成果も違ってきます。

Office系コース

「Office基礎～応用コース」
「Office基礎～応用MOS取得コース」
「Office応用 Excel マクロ・VBAコース」

Word、Excel、PowerPointの操作法、PC全般の知識やセキュリティなど事務作業に関わる内容を基礎から学んでいきます。見積書や地図作りを通して実践的な能力を身につける他、スキルの客観的証明としてMOS資格を取得する方もいます。

CAD系コース

「建築CAD入門コース」

住宅建築のプロによる指導の下、作図技法や住宅の基礎などを学んでいきます。後半は、CAD、SketchUpの操作法を覚え、3Dを利用した作品やプレゼン用資料、立体的でより視覚的な建築物などの図面を作成します。

Design系コース

「Illustrator基礎～応用コース」
「デザイン制作：Illustrator&Photoshop&InDesignコース」

Illustrator、Photoshop、InDesignなどのソフトの操作法を学び、名刺、雑誌、ロゴ、案内図などを作るほか、画像の加工や修正なども学びます。後半では、より実践的な研修として実際に誌面やチラシなどを作成していきます。

平成25年度 Do-will利用者実績



Office系コース マイクロソフトオフィススペシャリスト試験合格証



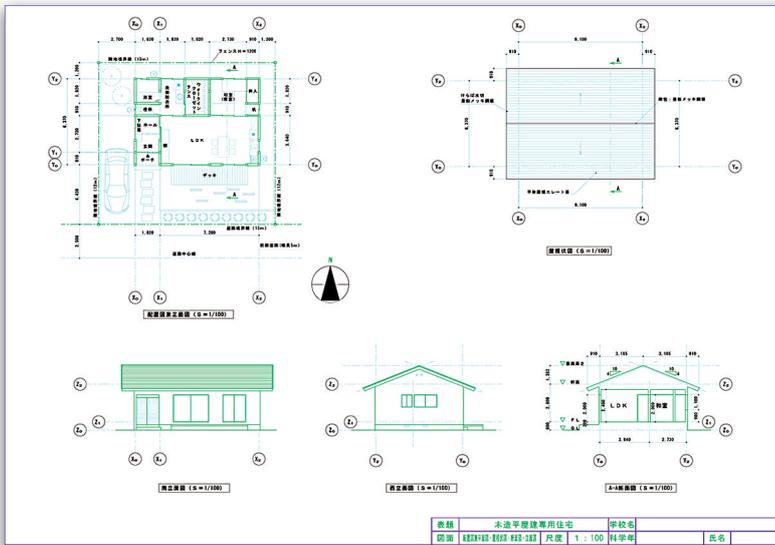
Do-will利用者のコメント

私は、障害の特性により、関数や操作を覚える事が非常に大変でした。また、空間認知も苦手なので、参照も非常に難しくて工夫して教えて戴いてもなかなか理解できませんでした。でも、何度も繰り返し教えて戴き、また自分でも失敗しながら復習していくうちに段々理解度が上がっていきました。特に最近、苦手意識が薄らいできた実感があります。まだ応用力がかなり不足していますが、MOSの資格が取れた事は大きな自信になっています。

講師のコメント

自己分析がしっかりできており、どこが苦手なのか覚えられないかハッキリしていた分、ピンポイントに研修を進めることができました。本人は講習に熱心すぎて、休憩中もパソコンの前から離れなかったとか…。今では、複雑なIF関数のネスト(入れ子)やグラフ作成もスムーズにできるようになっており、残す課題は正確な罫線描画のみです。他にも資格を取得されたとのことで、自信という面ではMOS取得は大きかったと思います。

 建築CAD入門コース 作図



Do-will利用者のコメント

じぶんの書いているものが形になっていくのが面白い
早く3Dにしてみたい!

講師のコメント

CADは、PCの操作方法と別に、建築自身の事を学び、建築図面の作図方法を学んで、はじめて図面が書けます。難しいですが、皆さん頑張っています。



 Design系コース 新聞



Do-will利用者のコメント

いかに興味を持ってもらい、読みたいと思わせる事ができるか、レイアウトや文字の大きさ等、大変でしたが楽しんで制作する事ができました。

講師のコメント

IllustratorからPhotoshop、InDesignまでを学んできた総決算的な課題制作。レイアウトだけでなく記事内容も自らで考えなければならなかったのが大変だったと思いますが、手間暇惜しまず細かい部分まで“見せる”ことを意識できた作品だと思います。

詳しい内容はこちらで確認出来ます

http://do-will.org/images/sakuhin/InDesign/04originalNewspaper/matsuyama_newspaper.pdf

最後に一言



いかがでしょうか。Do-will利用者にとっては普段見る事のない他の研修コースの作品。どの作品も、Do-will利用者の皆様の日頃の努力によって、とてもクオリティの高いものとなっています。